全国の健康経営®取り組み事例をお届け！

健康経営通信Vol.3

あなたの未来を強くする 住友生命

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

ホクショー株式会社 様

石川県金沢市
製造業
従業員350名

健康経営推進のきっかけ等（健康経営推進担当の越田さまにお聞きしました。）

創業者が大事にしていた教えに『人生陶冶（とうや）』（日々の成長が人生を豊かにし、仕事を通じた社員の成長／幸福度の向上が企業価値の向上につながるという考え）という言葉がありました。現社長もこの想いに強く共感されており、代表取締役に就任を機に、「社員幸福度（Well-being）」をより一層向上させるため、社員の健康増進と安心・安全な職場環境作りを目指し、健康経営の取組みに力を入れるようになりました。



北村宜大社長

健康経営の具体的な取り組みについてお聞きしました。

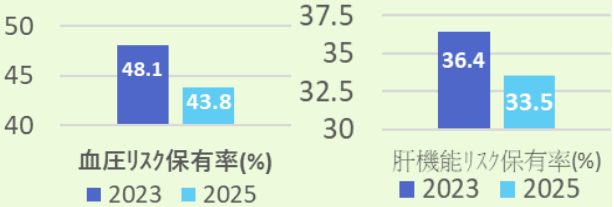
重点項目（健康指導や2次検診受診の勧奨等）を定め、受診勧奨や健康増進活動のこまめな働きかけを実施しています。また、プラスαの取組みとして衛生委員会と健康づくり担当者で協議の上、毎年テーマを１つ設定して、講演やセミナーを実施しています。

①定期的な健康増進活動・勧奨の取組み			②個別テーマを設定した取組み（一例）	
受診勧奨／保健指導等の取組	健康増進アプリ導入(Vitality福利厚生タイプ)	健康増進イベント開催	女性の健康応援	シニア世代の健康管理セミナー エイジングフレンドリー
				
「再検査・要治療者の受診」「特定保健指導」 ⇒実施率は８割近く 「年次有給休暇の推進」 ⇒　最低５日以上取得推進 他にも付加健診の内容を見直すなど、従業員の健康把握に努めています。	福利厚生の一環として、健康増進アプリを導入。日々の歩数を見える化し、歩数に応じてさまざまな特典が得られる仕組みで歩数を意識して過ごす従業員が増えてきています。	保険会社や提携しているジムからの提案を活用して、定期的な健康増進イベントを開催しています。2026年はサッカーW杯の開催もあり、よりスポーツや運動に関心を持てるようなブースを設けました。	女性特有の心と体のケアを考え「女性の健康応援セミナー」を実施しました。管理職層にも受講いただき、職場全体での理解を図っています。また女性従業員の要望から、防災備蓄として生理用品の常備を始めました。	高年齢労働者を対象とした「シニア世代の健康管理セミナー」と「体力測定会」を開催しました。社員一人ひとりが安全で健康に働き続けられる職場づくりに努めています。

従業員の反応や、健康経営の効果についてお聞きしました。

健康指標改善

以下の項目で従業員の健康指標の改善が数値としても表れるようになりました。



健康リテラシー／従業員満足度の向上

従業員の健康に関する意識は格段に向上したと感じています。
従業員のアンケートやアプリの活用数も向上し、効果を感じています。

《健康増進アプリ活用状況》

	（2024.8）	（2026.6）
登録数	88名 →	**128名**
平均歩数	6,547歩 →	**7,083歩**

《エンゲージメントサーベイ結果》
従業員の良好回答が多かった項目

◎事業の将来性への認識
◎仕事の貢献実感
◎社内の支援・協力体制

【編集後記】
今回ご紹介した企業様では、健康経営推進のため高価な設備投資ではなく、「こまめな周知」と「施策」をまた決してやりっぱなしではなくそれらを通じた「振り返り」と「対話」を積み重ねておられた点が印象的でした。当社では、こうした好事例の共有の提供を通じて、皆様の健康経営を全力でサポートいたします。ご興味があれば弊社担当職員あてお気軽に問い合わせください。

住友生命 Vitality
住友生命保険相互会社
法人業績室
〒104-8430
東京都中央区八重洲2-2-1
電話（03)6664-8580
〈ホームページ〉
https://www.sumitomolife.co.jp

お届けしたのは…

26/10 新規　法人業績室(A2601170)